

デング熱国内感染例の発生に伴うモニタリング調査 の実施結果について

平成 26 年 9 月 5 日から実施し、9 月 9 日まで採集していました金沢区海の公園内「犬の遊び場」における蚊のモニタリング調査の結果、デングウイルスは検出されませんでした。

1 モニタリング調査結果

海の公園内にある犬の遊び場（海の公園南口駅をはさんで北側と南側の 2 か所）にそれぞれ 3 か所ずつの合計 6 か所にライトトラップを設置しました。調査期間中に採集したヒトスジシマカ（ヤブ蚊）の雌 370 体について、デングウイルスの保有の有無を検査したところ、全ての地点において、デングウイルスは検出されませんでした。

採集期間	9/5～9/6		9/6～9/7		9/7～9/8		9/8～9/9		合計		デングウイルス
検査個体数	216		117		27		10		370		不検出
雌雄の別	雌	雄	雌	雄	雌	雄	雌	雄	雌	雄	
採集数	216	6	117	4	27	3	10	4	370	17	

2 調査結果を受けての措置

モニタリング調査の結果、デングウイルスが検出されなかったことを踏まえ、海の公園内の犬の遊び場（南側）の中心部から半径 100m 以内について、一般的な蚊の防除対策を実施します。

- (1) 成虫対策として、植樹帯等における雑草の草刈りを実施します。
- (2) 幼虫対策として、雨水ますの清掃等の発生源対策を実施します。
- (3) 蚊の発生源になるような空き缶等のごみを速やかに撤去します。

3 安全確認のためのモニタリング調査

2 の措置を実施後に、安全を確認するため、前回の調査場所でモニタリング調査を実施します。モニタリング用トラップは、9 月 16 日に設置し、翌日に回収予定です。

4 市民の皆さまへ

- ・横浜市内に生息している蚊に刺されたことによって、デング熱に感染した方は確認されていませんが、引き続き蚊に刺されないように注意してください。
- ・デング熱の症状は、ヤブ蚊に刺されてから概ね 3 日から 7 日で突然の発熱、激しい頭痛、関節痛、筋肉痛、発疹等が現れます。ヤブ蚊に刺されて高熱が続いた場合には、さらに刺されないように注意して、かかりつけの医療機関を受診してください。

お問合せ先			
蚊のモニタリングに関すること	横浜市保健所生活衛生課長	渡辺 昭嘉	Tel 045-671-3608
公園の維持管理に関すること	横浜市環境創造局公園緑地維持課長	山本 英	Tel 045-671-3431